千葉市立郷土博物館。千葉市美術館共同企画

# 無縁寺心澄の描いた千葉

― 絵と写真で見る昭和前期の千葉

## 平成21年10月14日(水) —11月22日(日) 千葉市立郷土博物館 2階展示室

[会 場] 千葉市立郷土博物館 千葉市中央区亥鼻 ]-6-]

[開館時間] 9:00 -17:00(入館は 16:30 まで)

[休館日] 月曜日、11月3日(火·祝)

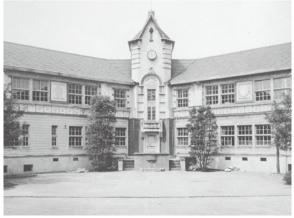
「観覧料] 大人60円/小・中学生30円

[企 画] 千葉市立郷土博物館 千葉市美術館

[お問合せ] 千葉市美術館 Tel.043-221-2313 千葉市立郷土博物館 Tel.043-222-8231







《千葉中学校時計台》写真資料

千葉市赤井町に生まれた無縁寺心澄 (1905-45) は、亡くなる昭和20年までに、千葉市内の風景を多く水彩画 に残しました。それらの作品群には、亥鼻公園、医大、県庁や市役所周辺、千葉中学校、といった身近な風景 が題材とされています。この展覧会は、古き良き千葉の様子を伝えてくれる無縁寺心澄の作品を中心に、描か れた千葉と当時の写真資料等を並べて展示するもので、千葉市美術館と千葉市立郷土博物館の共同企画です。 あわせて遠藤健郎、山谷瑛一、国松伽耶、三宅策郎による関連作品等も展示します。

### 無縁寺心澄 略歴

明治38(1905) 年 千葉市赤井町119番地に藤井家の長男と

して生まれる。

本名は藤井茂樹

旧千葉郡蘇我尋常高等小学校尋常科卒業 旧千葉尋常高等小学校高等科(後の富士

見小学校)卒業

大正9(1920) 年 川端画学校に入学し、日本画を学ぶ

昭和2(1927) 年 東京京橋南紺屋町のザンボア図案社に入

社(~昭和5年)

勤務しながら水彩画を学ぶ

昭和3(1928)年 第9回帝国美術院展覧会第二部(西洋画)

に《夾竹桃咲く河岸(水彩)》が初入選

昭和5(1930)年 第11回帝国美術院展覧会第二部(西洋

画)に《機関庫の畫》が入選

昭和6(1931)年 第12回帝国美術院展覧会第二部(西洋

画)に《村の初秋》が入選

昭和11(1936)年 鈴木月潭、菅谷元三郎らとともに千葉美

術会を設立

昭和13(1938) 年 千葉市図案指導員として嘱託となる

昭和20(1945)年 4月20日、千葉市旭町19番地の自宅に

て心臓弁膜症のため逝去(享年41歳)



《医大尖煙突》 水彩 · 紙



国道14号線

至東京

### 千葉市立郷土博物館

〒260-0856 千葉市中央区亥鼻1-6-1

tel: 043-222-8231

fax:043-225-7106

◆交通案内◆

◎千葉都市モノレール「県庁前」下車、徒歩13分

◎千葉駅前バスターミナル7番乗場、京成バス「大学病院」行 「郷土博物館·千葉県文化会館前」下車、徒歩3分

◎ J R本千葉駅下車、徒歩15分



(千葉市美術館休館のお知らせ)

千葉市美術館は改修工事のため2010年2月まで展示室及び貸出施 設を休室しております。

〒260-8733 千葉県千葉市中央区中央 3 -10 -8 tel: 043-221-2311 fax: 043-221-2316 http://www.ccma-net.jp/

美術館の携帯 HP はこちらから http://www.pml.jp/museum/chibacitymuseum.html